

埼玉新聞	平成30年1月18日(木)	朝・夕	2面
------	---------------	-----	----

医療機器等試作品コンテスト

受賞の4社を表彰

優れた医療・福祉機器などの試作品を対象に市場化を支援する県主催の「医療機器等試作品コンテスト」の表彰式が17日、県庁で行われた。グランプリに輝いた日本無線(本社・東京都中野区、事業所・ふじみ野市)をはじめ、受賞した4社の関係者が出席し、上田清司知事から表彰状と事業化支援資金が贈られた。



医療機器等試作品コンテストで各賞を受賞した企業の関係者ら17日午後、県庁

コンテストは、県の先端産業創造プロジェクトの一環として2015年度から実施。

同窓会・歓迎会も受付中!

# ヤシオカン

1泊2食7,000~15,000円で宴会は3,000円より

群馬県藤岡市郊外八塩温泉  
TEL 鬼石0274-52-2651代

県内企業や県内企業と連携して事業化を目指す企業が開発した医療・福祉機器などの試作品を募り、3回目の今回は20の試作品がエントリー。事

業性や実現性、影響力などが審査され、各賞が決定した。

グランプリの日本無線は持ち運び可能な「在宅医療に適したタンパク質分析機」の試作品を開発。微量の血液を専用のバイオセンサーチップに取り込み、分析機で測定することでかぜや肺炎の発症時に増加する「CRP」というタンパク質の数値が把握できるといふ。今年中に医療機器としての認可を申請する見込み。

同社の谷津田博美バイオセンサプロジェクト室長は「埼玉県のコンテストで認めていただき大変光栄。何としても商品化に持っていきたい」と話した。(丹羽良平)

各賞の受賞企業は次の通り。  
▽グランプリ「日本無線」  
▽準グランプリ「ノア(茨城県つくば市)・共同提案者コスミックエムイー(川口市)」  
▽技術賞「UCHIDA(三芳町)」  
▽アイデア賞「コスモテック(入間市)」